## 山 行 報 告 書

山行報告提出者 : 鈴木聖

行動:6h45m

山 域・山 名: 阿弥陀岳(八ヶ岳 2,805m)

(長野県茅野市)

入山日:2020年3月20-21日 (金祝-土) 1泊2日 帰宅予定日3月21日

プラン担当者 正:鈴木 副: 山頂より南八ヶ岳の主稜線(右赤岳、左横岳)を臨む

参 L 報記:鈴木聖

今田

70

者

男2名、 女0名 計2名

3/20(金) 曇り 強風 3/21(土) 晴れ 強風



3月20日 6:00JR上尾駅東ロセブンイレブン付近集合 圏央道桶川北本 I C-諏訪南 I C経由、美濃戸口駐車 9:30 美濃戸口発-10:20 美濃戸-(南沢)-13:00 行者小屋着 (テント泊) 行動:3h30m 3月21日 5:00 起床-6:15 行者小屋発-(文三郎道)-7:45 赤岳分岐-8:00 中岳 (土) -8:30 阿弥陀岳-(直行ルート)--9:30 行者小屋(テント撤収)10:30--(南沢)-12:10 美濃戸-13:00 美濃戸口下山

**荒天候時のエスケープルート**: 小屋泊に切り替えるか、その場で引き返す。

共同装備: 共同食:無し

中央道、圏央道経由帰宅

車提供者: 今田

装備と食糧

感

想

個人装備: 冬用ソロテント、シュラフ、カバー、マット、銀マット、雪用ペグ、小槌、スコップ、スノーソー、ツェルト、枕、ガス1式、カトラリー、ヘッドランプ(予備電池)、防寒衣、コンパス、笛、地図、替衣類、テルモス、ポリ水筒、帽子(目出帽)、グローブ、ゴーグル、スパッツ、ストック、ヘルメット、ピッケル、12 アイゼン、チェーンスパイクアタックザック、

個 人 食:4 食(3/20 昼夜、3/21 朝昼)、行動食、

**3/20** 曇り、風強いが行者小屋までは問題なし。雪は基本少ないが、数日前の降雪が残っていたようで美濃戸からはスパイク装着。行者小屋は休日営業のはずだが閉まっていた。

3/21 天気はまずまず、稜線に近づくにつれ風が強くなり、中岳手前ではよろけるほどの 強さ。また痩せ尾根のナイフリッジが中岳までの稜線で続き、雪庇踏み抜きに注意しながら 慎重に歩いた。阿弥陀の取り付きでは風下側に位置したため風が弱まったが、急登のバーンや 岩稜ミックスが現れピックを雪面に打ち込みながら、何とか山頂を極めた。

下山路は雪崩の心配がなかったため直行ルートで行者小屋まで降り、テント撤収後帰路についた。赤岳などに比べると有雪期での難易度は高く、それだけに満足感高い山行となった。